

みなさんの暮らしを守ります！



# こちら消防 119

## 市内事業所が参加する「消火競技大会」

消防本部と危険物安全協会は、市内の事業所を対象に毎年、消火競技大会を開催し、各事業所の自衛消防隊員の資質向上を図っています。今年度は、10月に「事業所対抗消火競技大会」を開催します。自衛消防隊員は「自分たちの事業所の安心・安全は自分たちの手で」を合言葉に、業務の合間厳しい訓練を実施しています。昨年は15事業所から22チーム、66人が参加し消火技術を競いました。今年もたくさんの事業所が参加する予定です。みなさん、ぜひ自衛消防隊の英姿をご覧ください。

- ◆とき 10月25日(火) 13:30～
- ◆ところ 消防本部グラウンド
- ※天候により、中止する場合があります。



消防本部予防課 (☎ 83-3556)



# 子育て 情報ナビ



今回のテーマは「保育園と幼稚園の違いって？」

小学校に就学前の子どもが通うところといえば、「保育園」「幼稚園」がありますがその違いをご存じでしょうか？

## 保育園の場合

- ◆保護者に代わって保育する福祉施設（仕事や病気など、家庭で保育できない理由が必ず必要）
  - ◆保育時間が原則8時間（延長保育あり）
  - ◆対象年齢が0歳～就学前の乳幼児
  - ◆保育料は市が決定
- ※保護者の課税状況に応じ決定します。

園こども福祉課 (☎ 82-1207)

## 幼稚園の場合

- ◆就学前教育が目的の教育施設
  - ◆保育時間が原則4時間（延長保育あり）
  - ◆対象年齢が満3歳～就学前の幼児
  - ◆保育料は園が決定
- ※所得に応じて就園奨励費として保育料の助成を受けることができます。

園学校教育課 (☎ 82-1202)

こども福祉課 (☎ 82-1207)

さあ、  
学校へ  
行こう！

## 『「働く」ことって… ～職場体験を通して～』

市内の中学校では、2年生で職場体験学習を実施しています。体験してみたい仕事を選び、自分たちで事業所に電話をかけて事前の打ち合わせをし、実際に2～3日間働きます。

夏休み中に藤井牧場で職場体験をした厚狭中学校の生徒からは「命の尊さと命を管理する責任を強く感じ、中途半端な気持ちではできないと実感しました。男女に関係なく、力仕事をしなければいけないのは大変でしたが、牧場で働く方々の姿から、品質の良い牛乳や乳製品を消費者に届けることの喜びとやりがいを感じました」という感想が聞かれました。

いろいろな事業所のご協力により、中学生が自分の将来を考え、働くことの意味を感じ取る機会となっています。職場体験に臨む中学生の姿を見かけられましたら、ぜひ応援をお願いします。



▲掃除が一段落してすっきり。

【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)